

造船統計速報（平成22年3月分）

平成22年5月11日
 国土交通省総合政策局情報政策本部
 情報安全・調査課交通統計室
 担当：安達、小林
 TEL:03-5253-8111(内線28-743)

1. 概況

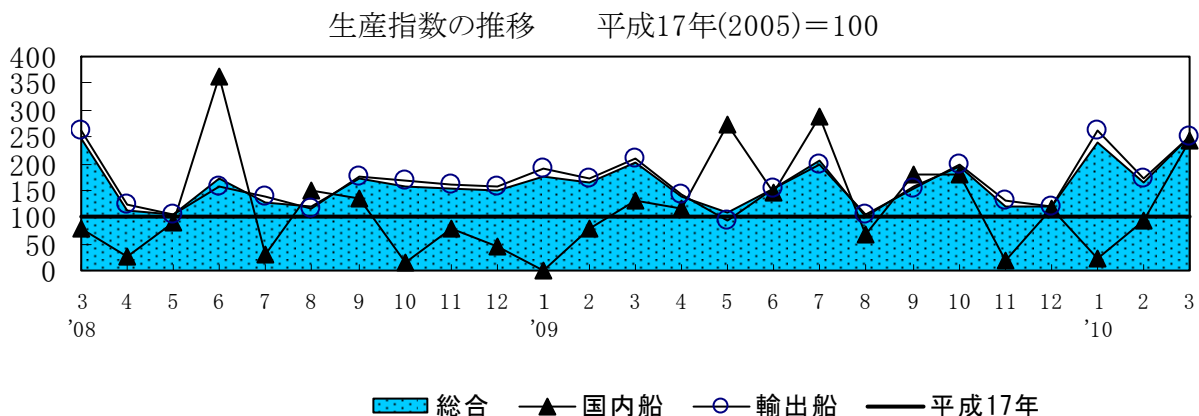
平成22年3月分の造船主要52工場の鋼船建造実績は、起工34隻、161万4千G/T、竣工49隻、226万9千G/T、竣工船価2,525億円、生産指数251.3であり、生産指数の前年同月比は、24.3%増であった。

このうち、国内船の竣工実績は、一般油送船1隻、その他4隻で、合計5隻、1万1千G/T、生産指数241.5であった。

また、輸出船の竣工実績は、パナマ・香港向けの一般貨物船5隻、パナマ向けの鉱石専用船1隻、パナマ・リベリア等向けのばら積み船11隻、パナマ向けのコンテナ船3隻、パナマ・マーシャル諸島等向けの自動車専用船3隻、リベリア・マルタ等向けの鉱石兼ばら積み船6隻、パナマ・バハマ等向けのその他貨物船3隻、パナマ・リベリア等向けの一般油送船10隻、シンガポール・パナマ向けの化学薬品船2隻で、合計44隻、225万8千G/T、生産指数252.1であった。

鋼船修繕実績は、149隻、工事金額123億円であった。

2. 生産指数の推移 平成17年(2005)=100



注1 本速報は、造船の生産等実績の早期把握に資するため、基幹統計「造船造機統計」の造船調査対象工場のうち主要工場の主要項目の生産等実績について先にとりまとめ速報化したものである。確報値は追って公表される「造船統計月報」を参照されたい。

注2 生産指数は、当該月の竣工船価（合計）を、基準時（平成17年）の竣工船価（合計）の月平均値で除して求めた指数である。また、累計値の生産指数は、当該月までの竣工船価（合計）を、基準時（平成17年）の竣工船価（合計）の月平均値に当該月数を乗じて求めた数字で除して求めた指数である。なお、本速報の生産指数は、主要工場分のみ速報値である。

3. 鋼船建造実績

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成17年平均=100)

用途別		起工		竣工		生産指数(注2)		
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	指数	前年同月比
合計		34	1,613,806	49	2,268,785	252,517,294	251.3	124.3
国内船	小計	2	143,499	5	10,733	19,751,580	241.5	—
	貨物船	0	0	0	0	0	—	—
	貨客船	0	0	0	0	0	—	—
	客船	0	0	0	0	0	—	—
	自動車航送船	0	0	0	0	0	—	—
	油送船	2	143,499	1	3,583	..	—	—
	漁船	0	0	0	0	0	—	—
	その他	0	0	4	7,150	..	—	—
輸出船	小計	32	1,470,307	44	2,258,052	232,765,714	252.1	—
	貨物船	24	1,191,757	32	1,421,895	155,416,049	—	—
	油送船	8	278,550	12	836,157	77,349,665	—	—
	その他	0	0	0	0	0	—	—

4. 鋼船修繕実績

	隻数		工事金額(千円)	
合計	137	(12)	9,034,586	(3,268,014)
国内船	120	(12)	8,462,712	(3,268,014)
外国船	17	(0)	571,874	(0)

5. 鋼船建造実績(平成22年1月~3月の累計)

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成17年平均=100)

用途別		起工		竣工		生産指数(注2)		
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	指数	前年同月比
合計		77	3,820,718	129	5,807,945	659,753,301	218.8	120.8
国内船	小計	6	350,649	7	107,300	29,363,880	119.7	—
	貨物船	4	207,150	1	92,977	..	—	—
	貨客船	0	0	0	0	0	—	—
	客船	0	0	0	0	0	—	—
	自動車航送船	0	0	0	0	0	—	—
	油送船	2	143,499	2	7,173	3,970,000	—	—
	漁船	0	0	0	0	0	—	—
	その他	0	0	4	7,150	..	—	—
輸出船	小計	71	3,470,069	122	5,700,645	630,389,421	227.6	—
	貨物船	54	2,583,919	89	3,800,775	394,292,659	—	—
	油送船	17	886,150	33	1,899,870	236,096,762	—	—
	その他	0	0	0	0	0	—	—

注3 結果表中の「・・」については、秘密保護上公表しないものである。

注4 鋼船修繕実績における()内は、排水トン表示による船舶で、外数である。